

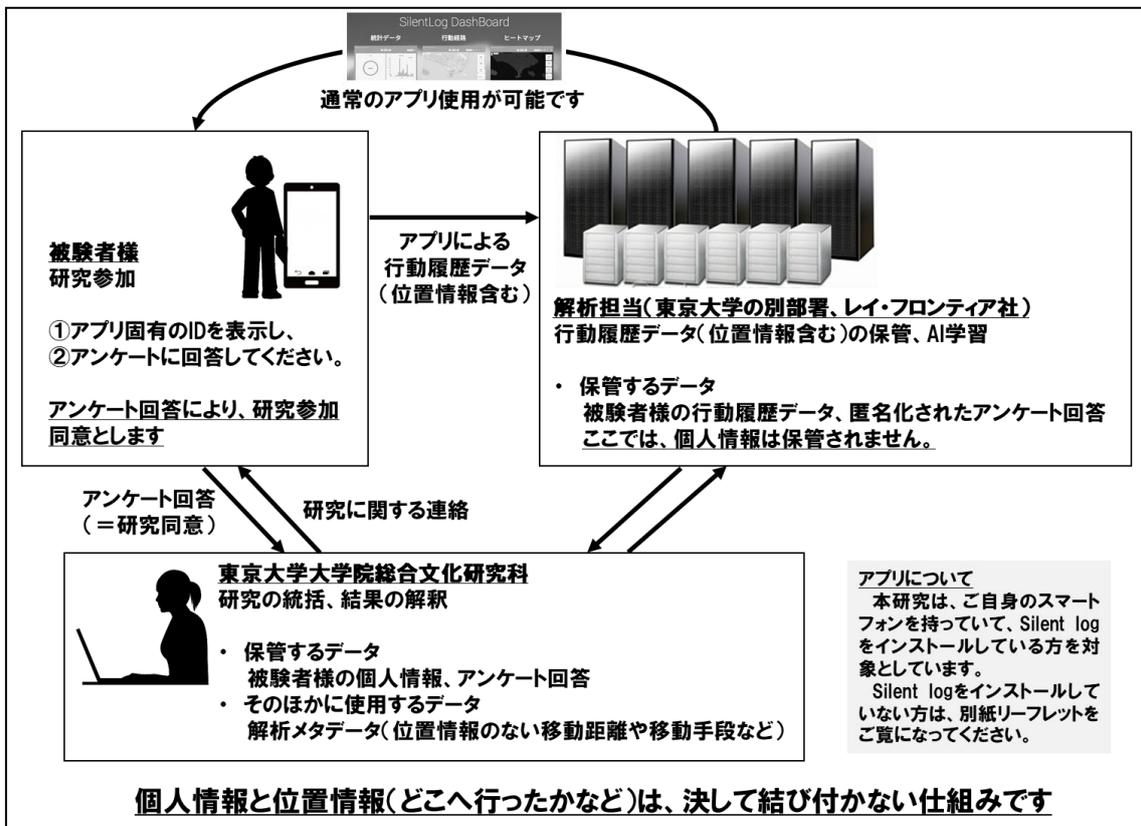
# 「GPS 行動特徴を用いた精神状態・社会転帰の予測」

## へのご協力のお願い

この文書は、「GPS 行動特徴を用いた精神状態・社会転帰の予測」の内容について説明したものです。この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。もし、おわかりになりにくいことがありましたら、どうぞ遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究の目的は、スマートフォンの GPS 機能を利用し、皆様の行動特徴を AI 解析することで、精神疾患・症状・社会転帰など、さまざまな予測ができるかどうか検討することです。

この研究では、位置情報を含む行動履歴データが自動的に収集されるため、プライバシーの保護が重要になります。そのため、位置情報（例えば、どこに行ったかなど）と、個人情報を明確に分けて、だれがどこに行ったかなどはわからないようにして保管・解析されます。



次のページより、より詳細の説明をしますので、よくお読みください。

## 1. この研究の概要

---

### 研究課題

GPS 行動特徴を用いた精神状態・症状・社会転帰の予測

### 研究責任者氏名・所属・職名

・小池 進介 東京大学大学院総合文化研究科進化認知科学研究センター・  
准教授

### 研究従事者氏名・所属・職名

・太田 和佐 医学部附属病院精神神経科・特任助教  
・安藤 俊太郎 医学部附属病院精神神経科・講師  
・谷川 智洋 大学院情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 特任准教授

### 共同研究機関の研究者の氏名・所属・職名

・田村 建士 レイ・フロンティア株式会社 代表取締役 CEO

### 研究目的

この研究の目的は、スマートフォンのGPS機能を利用し、皆様の行動特徴をAI解析することで、精神疾患・症状・社会転帰の予測を行うことです。

### 研究方法

まず、皆様のスマートフォンにインストールされた Silent log の固有 ID をお教えいただき、同封の基本情報シートを記入して提出してください。研究期間中、Silent log はアンインストールしないでください。行動履歴データは、定期的にレイ・フロンティア社に送付され、解析されます。皆様も、自分の行動特徴を見て、活用することができます。

同時に、皆様にメールを通じて簡便なアンケート（5分程度）を定期的にお送りしますので、お答えいただければ幸いです。本研究は、最長 24 ヶ月を予定しています。

## 2. 研究協力の任意性と撤回の自由

---

この研究にご協力いただくかどうかは、あなたの自由意思に委ねられています。一旦ご同意いただいた後で、もし同意を撤回される場合は、下記の連絡先までご連絡ください。同意撤回書をお送りし、ご返送いただければ幸いです。なお、研究にご協力いただけないことで、皆様の不利益に繋がることは一切ありません。

同意を撤回された場合、試料及び研究結果は破棄されます。しかし、解析結果として既に公開されたデータにつきましては、同意を撤回された場合においても破棄することができませんのでご理解下さい。

(研究参加を終了する場合、撤回する場合)

本研究参加を終了する場合、撤回する場合、いずれの場合であっても、インストールいただいたアプリは引き続き使用していただけます。もし、アプリの利用を中止したい場合は、いつでもアンインストールすることができます。アンインストールは各自でお願いします。

(未成年の方が研究参加される場合)

本研究は、身体に危害が加わったり、負担が生じるものではありませんので、15歳(高校生)以上の未成年の方が研究に参加される場合、研究参加者本人のみの同意に基づいて実施します。しかし、研究参加者と同様に、研究対象者の親権者または未成年後見人も本研究への同意を撤回することができます。この場合も、研究にご協力いただけないことで、皆様の不利益に繋がることは一切ありません。

### 3. 個人情報の保護

---

研究にあたっては研究協力者の皆様に不利益が生じないように個人情報の保護、プライバシーの尊重に努力し最大限の注意を払います。あなたのデータを分析する際には、氏名・生年月日などの個人情報を取り除き、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、厳重に保管します。

### 4. 研究成果の発表

---

研究の成果は、氏名など個人情報が特定できないように匿名化した上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表します。

### 5. 研究参加者にもたらされる利益及び不利益

---

この研究が、皆様に即座に有益な情報をもたらす可能性は、現在のところ低いと考えられます。しかし、この研究の成果は、精神疾患・症状・社会転帰の予測に寄与するバイオマーカー開発の重要な基礎的成果となることが期待されています。

一方、予想される不利益としては、質問紙回答などのプライバシーが漏洩するリスクがありますが、倫理審査で定められた方法にのっとり、研究者が責任をもって管理いたします。

## 6. 研究終了後の資料等の取扱方針

---

あなたからいただいた資料等は、研究期間終了後 10 年間保存させていただきます。ただし、この研究に参加する同意を撤回された場合には、資料等は連結不可能化された解析データをのぞき直ちに廃棄します。なお、将来、これらの資料等を新たな研究に使用する場合は、改めて東京大学全学倫理審査専門委員会の承認を受けた上で用います。

## 7. あなたの費用負担

---

この研究に必要な費用を、あなたが負担することはありません。また、この研究に参加していただいた場合、1 回 2,000 円（24 か月で最大 6,000 円を予定）の謝金もしくは謝礼をお支払いさせていただきます。

	登録時	…	12	…	24
スマートフォンから送られてくるデータ	登録確認	✓	✓	✓	✓
インターネットのアンケート（5分）	✓	以後、月に 1 回			
謝礼	あり		あり*		予定

\* 期間中に、スマートフォンから送られてくるデータ、インターネットのアンケート回答が半分以上あった方に、謝礼をお支払いします。12 か月以降は、研究進捗状況によって後日お伝えします。

## 8. その他

---

この研究は、東京大学全学倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、東京大学の運営費、科学研究費補助金から支出されています。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

本研究は、東京大学倫理審査専門委員会の審査を経たのち、解析目的の追加や、解析研究機関の追加など、軽微な修正については、研究参加者の皆様から再度文書で同意を得ることなく、変更を行うことがあります。変更内容については、当研究室のHPに随時掲載しており、研究参加者の皆様がこの変更を拒否する機会が設けてあります。

当研究室HP : <http://plaza.umin.ac.jp/~UTIDAHM/ishigaki-koike/>

## 連絡先

---

研究責任者

東京大学大学院総合文化研究科進化認知科学研究センター  
准教授 小池 進介

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1  
Tel: 03-5454-4327 Fax: 03-5454-4327  
skoike-tky@umin.ac.jp



# 同意撤回書

東京大学 大学院総合文化研究科長 殿

研究課題「GPS行動特徴を用いた精神疾患の鑑別診断・症状・社会転帰の予測」  
(研究責任者：東京大学大学院総合文化研究科 進化認知科学研究センター  
小池進介)

私は、上記研究への参加にあたり、説明文書の記載事項について説明を受け同意しましたが、同意の是非について再度検討した結果、同意を撤回いたします。

平成 年 月 日

氏名（研究参加者本人または代諾者）（自署） \_\_\_\_\_

（代諾者の場合は、参加者氏名及びその関係） \_\_\_\_\_